

岡山市と PR TIMES が連携協定。 地元事業者の発信力強化で協力

－ 岡山市内の事業者へ PR TIMES 無償提供のプログラムと広報人材育成のためのセミナー開催 －



岡山市
OKAYAMA CITY



PR TIMES

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（所在地：東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム：3922）は 2025 年 5 月 7 日（水）、岡山県岡山市（市長：大森雅夫、以下、岡山市）とスタートアップや中小企業を始めとする岡山市内事業者の情報発信支援と、同市からの経済施策等の発信による産業振興を目的とした連携協定を締結いたしました。当社による中国・四国地域の自治体との連携は今回が初となり、全国では 2025 年 4 月に提携を発表した熊本市に続いて 8 例目となります。

本協定で実施する取り組み

- ・岡山市が支援する事業者・団体に「PR TIMES」を無償で利用できるプログラムを提供
- ・岡山市が支援する事業者・団体に、広報 PR・プレスリリース活用のセミナー開催
- ・岡山市による地域情報の発信に際し「PR TIMES」を無償提供

岡山市内のスタートアップ・地場産業の情報発信を支援

岡山市は商工業や医療、教育等の様々な産業が集積するとともに、中四国のゲートウェイとしての広域拠点性を備える等の特性をいかし、中小企業振興や企業誘致、スタートアップの事業成長支援など、地域経済の成長に繋がる取り組みを進めています。そういった中、経営基盤や競争力の強化、人材確保等の経営課題に積極的に取り組む市内中小企業が、今回の連携を通じ域外への発信力を高め、販路拡大や知名度の向上による事業成長に繋がることを期待しております。

また、岡山市は 2019 年にイノベーション創出の担い手として期待されるスタートアップの支援拠点「ももスタ」を官民連携で立ち上げ、成長支援プログラム「MoAP」や社会課題解決に取り組む「GovTech Challenge OKAYAMA」など様々なプロジェクトを通じて、スタートアップエコシステムの形成を促進しています。現在、岡山市内 8 社のスタートアップが J-Startup WEST に選定されるなど、着実に成果が出てきており、中四国エリアのイノベーション創出を盛り上げる動きを進めています。

当社では、こうした市の取り組みに加えて、本協定を通じた広報 PR・プレスリリースの作成に関するセミナー機会の創出と、学びの実践としての無償プログラムの提供により、市内中小企業やスタートアップの新たな取り組みに関する情報が全国に発信され、事業成長にも寄与できると考えています。



岡山市内にあるスタートアップ支援拠点「ももスタ」

内容	「岡山市×PR TIMES プログラム」では、市の紹介を受けた岡山市のスタートアップや地元企業等がプレスリリース配信サービス「PR TIMES」を利用開始日から6カ月間、3件まで無料でご利用いただけます。※4件目以降、または利用開始から6カ月経過後の配信は、所定のご利用料金をいただきます。
ご利用いただけるお客様	<以下の①～④の条件をすべて満たされるお客さま> ① 法人または法人格を有する企業・団体・任意団体 及び個人事業主 ② 過去にプレスリリース配信サービス「PR TIMES」のご利用実績がない企業・団体・個人事業主（広告代理店等を通じたご利用のみの場合は可能） ③ PR TIMES の定める審査基準・配信基準を満たす企業・団体・個人事業主かつ別途岡山市が定める基準を満たす企業・団体・個人事業主 ④ 岡山市×PR TIMES プログラム専用の所定フォームを通じてお申し込みいただくこと
取扱開始日	詳細が決定したのち、別途お知らせします。
お申込方法	岡山市より展開される申し込みフォームより申請

③ 地域事業者への広報 PR・プレスリリース活用に向けたセミナー

社会を変えるイノベーションも、真心こめて育てた農作物も、誰かに伝わらない限りその価値を正しく届けることはできません。「誰に何を届けて、どんな行動を起こしてほしい」のか。マーケティングや企画、経営まで、業種業態に広報・PR を事業に活かせる基本的な考え方から実践的なプレスリリース作成のポイントまでお伝えするセミナーを実施予定です。

④ 岡山市の広報 PR 支援

岡山市からプレスリリースを発信する際、「PR TIMES」を無償で提供します。岡山市が実施するスタートアップ支援の取り組みや地元企業への支援に関する取り組み、また、住民に向けた暮らしの情報やシティプロモーションなど、岡山市の産業に関すること以外の取り組みにおいても、プレスリリース配信を通じた情報発信をサポートします。岡山市自らの情報をプレスリリースによって発信することで、岡山市内事業者の事業支援と岡山市での「スタートアップ・エコシステム」の形成つながることを期待します。

岡山市との連携に寄せて

岡山市 市長 大森 雅夫氏

このたび、株式会社 PR TIMES と岡山市において協定を締結し、市内企業の情報発信支援と岡山市の施策等の発信について連携することとなりました。PR TIMES 様は国内シェア No.1 のプレスリリース配信サービスと伺っており、そのお力をお借りできることは喜ばしい限りです。また、PR TIMES 様との協定締結は、中四国の自治体としては初めてと聞いております。今回の協定により、市内事業者を対象に半年間3回までのプレスリリース無償配信や、岡山市による施策等の情報発信に際し「PR TIMES」の利用を無償で利用出来ることとなり、これまでの情報発信では地域外への発信力が限定的であったり、効果が一時的で情報そのものがストックされなかったりする等の課題を大幅に解決できると考えております。岡山市では地域経済の成長を目指して、「市内企業の成長支援」、「新たな事業を生み出す支援」そして「外から企業を呼び込む支援」を3つの柱として、様々な支援を行ってきました。地域経済のさらなる発展には、市内企業の付加価値の向上やイノベーションの創出は不可欠です。この協定により、地元企業の取り組みを市外へも幅広く情報発信できるようになることで、企業の認知度や、ブランド力の向上、販売促進につながることを期待しています。またスタートアップや企業誘致など岡山市の産業施策の発信力が向上することにより、より多くの方に知ってもらうことで、市内経済の成長につなげてまいります。



株式会社 PR TIMES 代表取締役 山口 拓己

このたび岡山市様との連携協定を締結できましたこと、心より御礼申し上げます。2018年には中国銀行様、2021年には山陽新聞社様と提携し、これまでも岡山市の産業や観光、文化の情報発信をささやかながら支援してまいりました。しかし、これまでの岡山市様の発表資料を拝見すると、市内の多くの中小企業が自社の魅力を十分に伝え切れていない現状が浮かび上がります。だからこそ今回の協定には、並々ならぬ意義を感じています。岡山市様との連携協定を機により一層、岡山市の皆様に PR の力で貢献できるように尽力してまいります。



株式会社 PR TIMES パートナービジネス開発室 高田 直幸

岡山市様は、「岡山にスタートアップのカルチャーを。」を標語とした「ももスタ」の運営等を通して、地域経済の活性化と持続的な発展を目指し、市内事業者の皆様の成長を力強く支援しています。同市は、瀬戸内海に面し、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史と、温暖な気候が育む豊かな農産物、そして市内に8つの大学が集積するなど、研究開発拠点等、多様な顔を持ちます。この度の連携を契機として、岡山の地からの情報が束となって全国に届くことで、事業者だけではなく、そのエリア全域の認知向上やブランディングに繋がるような、情報発信の支援に全力を尽くしてまいります。



株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は 10 万 8000 社 を超え、国内上場企業の 61% 超 に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 2 万 7000 人超、サイトアクセス数は月間約 9000 万 PV、プレスリリース件数は月間 3 万 9000 件超、累計で 200 万件 を超えています。全国紙 WEB サイト等含むパートナーメディア 260 媒体以上 にコンテンツを掲載しています（2025 年 2 月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR 活動の設計から実行まで伴走する PR パートナー事業、アート特化型の PR プラットフォーム「MARPH」、「isuta」「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNS マーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

PR TIMES

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005 年 12 月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：
- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営
- カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
- プレスリリース専用エディター「PR Editor」 (<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
- Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>